

# 「多文化共生」を問い直す

—差別や排除のない公正な社会をめざして

2010年11月27日(土) 10:00-17:30/懇親会 17:45-19:45

11月28日(日) 10:00-17:20

東京外国語大学 府中キャンパス (西武多摩川線 多磨駅徒歩5分)

要事前申込み(各日先着300人) 入場無料(懇親会のみ3,000円)

# 多言語・多文化 社会研究 全国フォーラム

第4回

主催：東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 Tel.042-330-5441

申込先：<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/> Google、YAHOO!「多言語多文化教育」で検索

協力：特定非営利活動法人国際活動市民中心 長野県上田市 横浜市鶴見区

後援：総務省 法務省 外務省 文部科学省 府中市 (財)自治体国際化協会 特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 特定非営利活動法人開発教育協会 特定非営利活動法人多文化共生センター東京 (財)かながわ国際交流財団 一般財団法人武蔵野市国際交流協会 社団法人日本語教育学会 異文化間教育学会 移民政策学会 多文化間精神医学会 東京学芸大学国際教育センター

# 多言語・多文化 社会研究 第4回 全国フォーラム

1990年代以降、日本社会において「多文化共生」がスローガンとして掲げられる中、東京外国語大学は2006年に差別や排除のない公正な社会を目指して「多言語・多文化教育研究センター」を設置しました。本センターの研究活動を総括する今回のフォーラムでは、これまで別々に行ってきた「協働実践研究」と「世界の多言語・多文化社会研究」の2つの研究プログラムを融合させ、その中で「多文化共生」というキーワードのもとで実施されてきた施策のありようなどを、諸外国との比較や実践者の視点から批判的に検証するとともに、差別や排除の現実とどう向き合いながら社会を構想していけるか議論します。

11月27日(土)

- 10:00 -
- 挨拶 亀山郁夫(東京外国語大学長)
  - 趣旨説明 北脇保之(多言語・多文化教育研究センター長/教授)

10:30 - 12:20

## ■全体会Ⅰ

パネルディスカッション

### 「多文化共生」と「協働実践研究」

パネリスト

- 尹慧瑛(本センター長補佐/准教授)
  - 山西優二(本学特任研究員/早稲田大学文学術院教授)
  - 杉澤経子(本センタープログラムコーディネーター)
  - 藤井毅(本センター運営委員/本学総合国際学研究院教授)
- コーディネーター  
伊東祐郎(本センター副センター長/本学留学生日本語教育センター教授)

13:10 - 15:10

## ■協働実践研究A

### 地域における多文化的な「つながり」の創出と自治体の多文化共生政策

#### ——横浜市鶴見区の現状から考える

【横浜市鶴見区・協働実践研究チーム】

- 活動経過と外国人住民インタビュー調査に関する報告  
渡戸一郎(本学特任研究員/明星大学教授)  
武田里子(本センターフェロー/明星大学非常勤講師)  
長谷部美佳(本センターフェロー/東京家政大学非常勤講師)
- 鶴見区の多文化共生政策の現状と課題  
大塚尚子(鶴見区役所区政推進課担当係長)ほか
- 問題提起 多文化社会における「つながり」の重要性と自治体政策の役割  
塩原良和(本学特任研究員/慶應義塾大学准教授)
- 質疑応答・全体討論  
司会 受田宏之(本センター運営委員/本学准教授)

15:30 - 17:30

## ■協働実践研究B

### 「多文化共生」の内実を「居場所」の視点から観る

#### ——「協働型居場所づくり尺度」の開発

#### 地域日本語教室の調査から

【長野県上田市・協働実践研究チーム】

- 実践報告 居場所づくりに向けた地域日本語教育施策とその実践  
小山博一(上田市市民生活部市民課課長補佐)  
山辺真理子(本センターフェロー/立教大学兼任講師)
- 研究報告 「協働型居場所づくり尺度」開発における調査から  
山西優二  
阿部裕(本学特任研究員/明治学院大学心理学部教授)

石塚昌保(本センターフェロー/四谷ゆいクリニック臨床心理士)

- パネルトーク 上田市における協働実践研究の意義・成果・課題  
保科隆夫(上田市市民生活部市民課長)  
堀之内テレーザ文子(上田市教育委員会外国籍児童生徒支援専門員)ほか  
コーディネーター 伊東祐郎

## ■懇親会(アゴラ・グローバル1階)

11月28日(日)

10:00 - 12:00

## ■「世界の多言語・多文化社会研究」セッション

### われわれとかれら

#### ——国際比較:多言語・多文化と向き合う社会

パネリスト

- 説田英香(本学大学院博士後期課程院生)
- 河野利佳子(本センターフェロー/フェリス女学院大学非常勤講師)
- 宮崎友子(本センターフェロー/立教大学兼任講師)

コメンテーター

- 田中良幸(本センターフェロー/東京都杉並児童相談所児童福祉司)
- 司会 藤井 毅

13:00 - 15:00

## ■発表セッション

- ◆個人/グループ発表  
全国の実践者・研究者(公募)

## ■特定課題セッション

### コーディネーターの専門性はどう形成されるか

#### ——現場からの考察・提案

【多文化社会コーディネーター協働実践研究グループ】

- 山西優二
- 奈良雅美(本センターフェロー/大阪ボランティア協会職員)ほか

15:20 - 17:20

## ■全体会Ⅱ

パネルディスカッション

### 「多文化共生」を問い直す

#### ——差別や排除のない公正な社会をめざして

パネリスト

- 北脇保之
  - 大川正彦(本学総合国際学研究院教授)
  - 李孝徳(本学総合国際学研究院准教授)
  - 王慧樞(特定非常利活動法人多文化共生センター東京代表)
- コーディネーター 尹慧瑛

\*詳細はHPをご覧ください

参加希望の方は、本センターHPのフォームからお申し込みください。

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/> Google、YAHOO!『多言語多文化教育』で検索

インターネット環境のない場合は、お電話/Faxでも受け付けています。

氏名(ふりがな)、電話番号、所属、参加希望(11/27, 11/27懇親会, 11/28)をお知らせください。

**Tel.042-330-5441 Fax.042-330-5448**